



福岡医発第1611号(地)

平成21年12月 4日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

腎疾患予防専門研修会の開催について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、福岡県の腎疾患患者は年々増加傾向にあり、末期腎不全である人工透析患者数も年々増加しております。また、患者数が極めて多く、腎機能異常に気付いていない潜在的な患者も存在すると推測されており、腎臓専門医とかかりつけ医との連携が極めて重要であるとされております。

このような状況を踏まえ、福岡県では、腎疾患予防（慢性腎臓病 CKD）に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、市町村、かかりつけ医及び腎臓専門医の連携体制の構築をすすめることを目的として、下記内容の研修会を開催することとなりました。

つきましては、別添のとおり開催要領をお送りいたしますので、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、

- 1) 出席者を別紙により 1月8日(金) までに、メールにて本会地域医療課宛 (fpma-chiiki@fukuoka.med.or.jp) ご回報をお願いいたします。
- 2) 本研修会では、日本医師会生涯教育講座5単位が修得できます。
- 3) 駐車場のスペースが限られておりますので、お車でのお越しはご遠慮願います。

記

《研修内容》

1. 福岡県の腎疾患予防対策の取組について
2. 糖尿病とCKDの関係、CKDの病態、および治療法
3. 糖尿病患者に対するCKD予防のための効果的な生活習慣改善指導や検査及び最新の治療法等
4. 専門医とかかりつけ医の連携

小郡三井医師会より

学術担当理事 永田正和

会長 丸山 泉

上記研修会出席ご希望の方は、別紙にて1月4日(月)までに当医師会事務局へご連絡下さい。

腎疾患予防専門研修会開催要領

1 目 的

本県の腎疾患患者は年々増加傾向にあり、また、末期腎不全である人工透析患者数も年々増加している。

本研修会は、腎疾患予防（慢性腎臓病 CKD）に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、市町村、かかりつけ医及び腎臓専門医の連携体制を構築することを目的とした腎疾患予防対策に必要な人材の育成を図ることを目的とする。

2 主 催

福岡県

3 共 催

福岡県医師会

4 対象者

医師

5 参加人員

300名程度

6 開催日時及び会場

開催日時	会 場	テーマ ・ 講 師
平成22年1月14日（木） 19:00～21:00	福岡県医師会館	講演「慢性腎臓病と病診連携について（仮題）」 講師 福岡赤十字病院副院長 平方 秀樹
平成22年2月23日（火） 19:00～21:00	北九州市小倉 医師会館	講演「慢性腎臓病と病診連携について（仮題）」 講師 小倉記念病院腎臓内科部長 金井 英俊

7 参加費

無料

腎疾患予防専門研修会申込者名簿

別紙2

平成22年1月14日(木)19:00 福岡県医師会館
平成22年2月23日(火)19:00 小倉医師会館

小郡三井医師会宛(締切1月4日(月))

FAX73 - 1559

医療機関名 _____

No.	氏名	出席希望日	
		1月14日(木)	2月23日(火)
1			
2			
3			
4			
5			

出席を希望される日に○をお付け下さい。